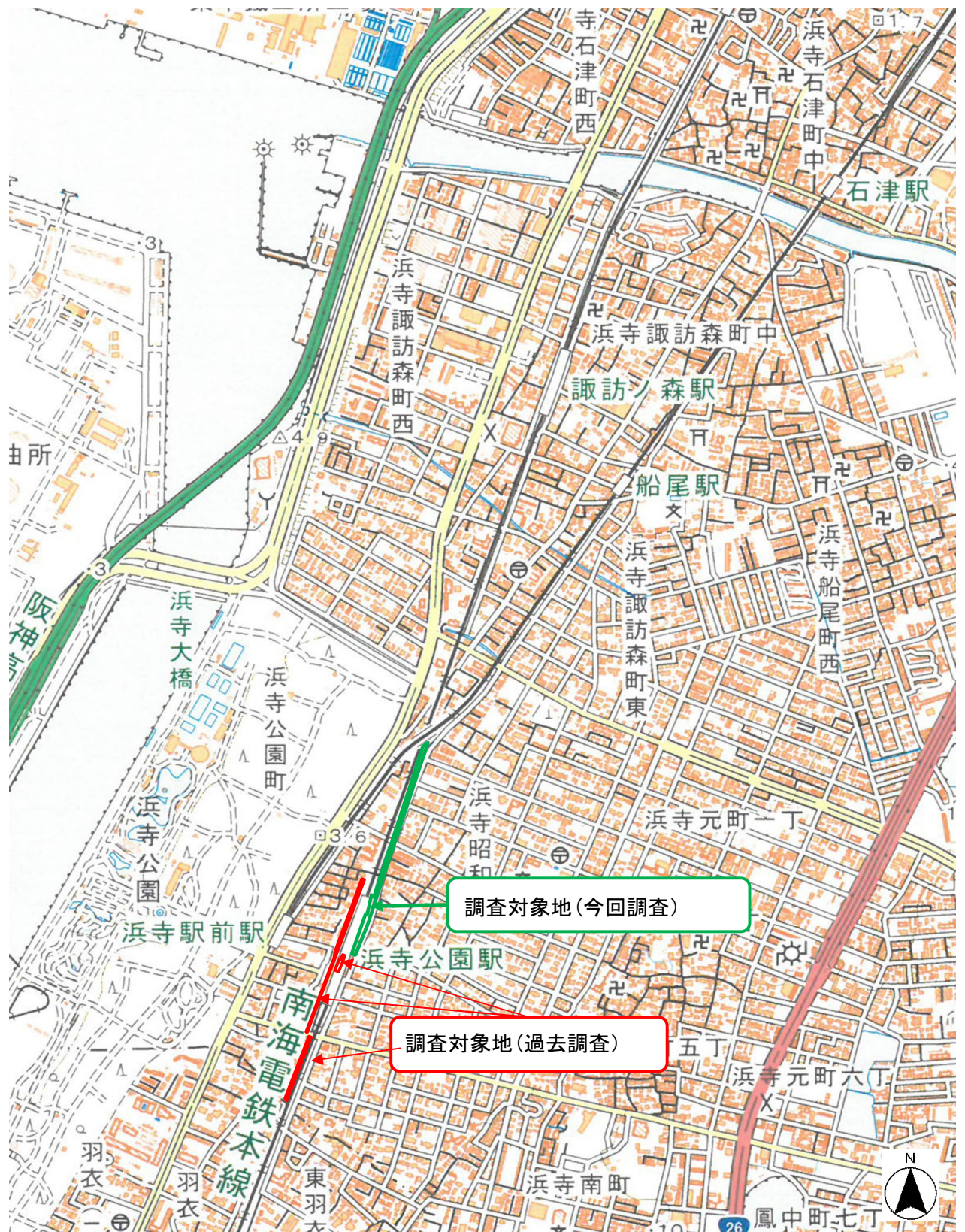


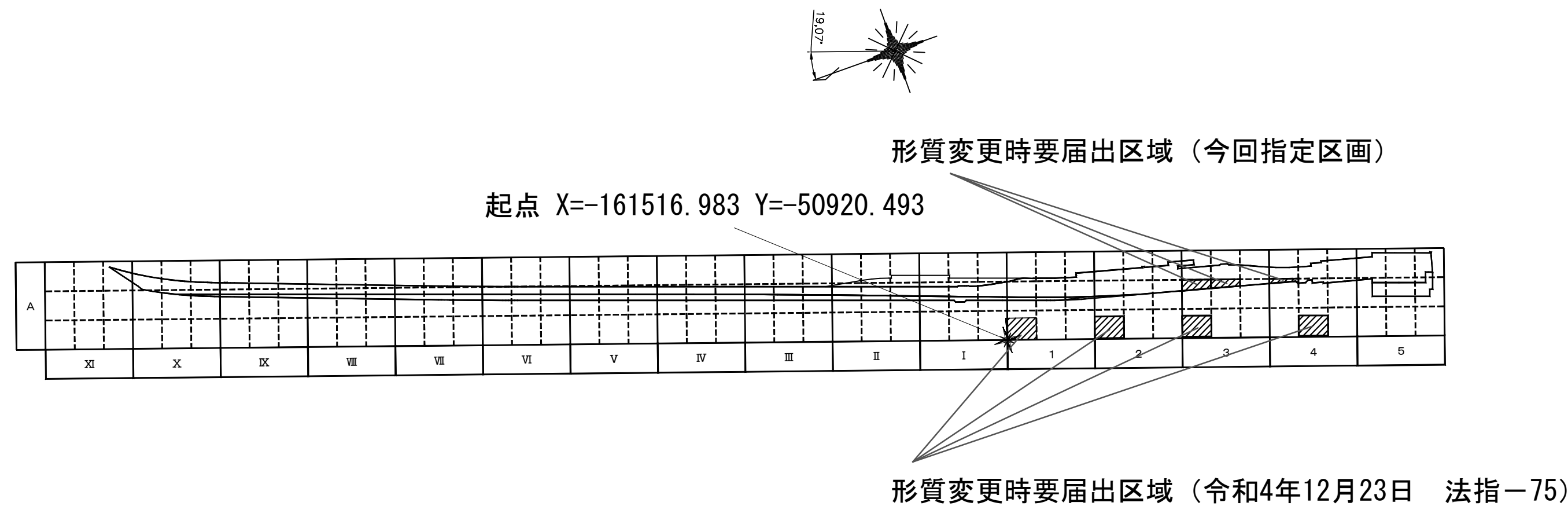
整理番号	①4-10 ②7-6	指定年月日・指定番号	令和4年12月23日 法指－75	所在地	堺市西区浜寺公園町一丁89番及び二丁170番1の各々の一部	
調製・訂正年月日	①令和4年12月23日調製 ②令和7年8月29日訂正（指定の一部追加）					
形質変更時要届出区域の概況	鉄道敷地			面積	①292.7㎡ ②365.7㎡	
法第14条第3項の規定に基づき指定された形質変更時要届出区域にあっては、その旨						
最大形質変更深さより1メートルを超える深さの位置について試料採取等の対象としなかった土壌汚染状況調査の結果により指定された形質変更時要届出区域にあっては、その旨、当該試料採取等の対象としなかった深さの位置及び特定有害物質の種類						
土壌汚染のおそれの把握等、試料採取等を行う区画の選定等又は試料採取等を省略した土壌汚染状況調査の結果により指定された形質変更時要届出区域にあっては、その旨及び当該省略の理由						
汚染の除去等の措置が講じられた形質変更時要届出区域にあっては、その旨及び当該汚染の除去等の措置						
第58条第5項第10号から第13号までに該当する区域にあっては、その旨						
形質変更時要届出区域内の土壌の汚染状態	報告受理年月日	指定に係る特定有害物質の種類		適合しない基準項目		指定調査機関の名称
	①令和4年11月9日 ②令和7年7月9日	鉛及びその化合物		含有量基準・溶出量基準・第二溶出量基準		中央復建コンサルタンツ株式会社
				含有量基準・溶出量基準・第二溶出量基準		
				含有量基準・溶出量基準・第二溶出量基準		
				含有量基準・溶出量基準・第二溶出量基準		
				含有量基準・溶出量基準・第二溶出量基準		
土地の形質の変更の実施状況	届出(着手)時期	完了時期	土地の形質の変更の種類	実施者	土壌搬出	汚染土壌の処理方法
	令和5年11月20日	令和6年3月31日(予定)	基準不適合土壌の掘削除去、埋め戻し	南海電気鉄道㈱	有・無	浄化(抽出・洗浄処理)
					有・無	
					有・無	

備考1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
2 「形質変更時要届出区域内の土壌の汚染状態」については、土壌その他の試料の採取を行った日、当該試料の測定の結果等を記載した書類を添付すること。

調査対象地周辺位置図

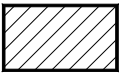
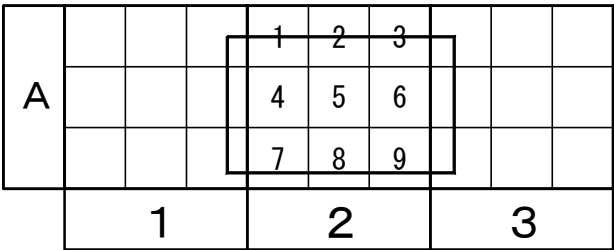


形質変更時要届出区域



凡 例

【区画番号】

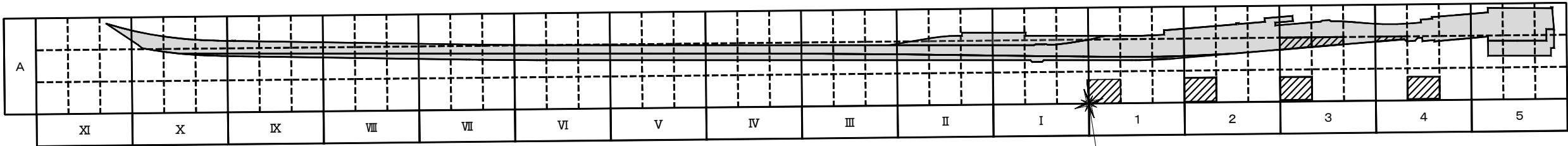
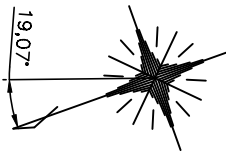


形質変更時要届出区域

単位区画の統合

区画の回転角：右回りに19.07°

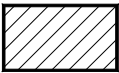
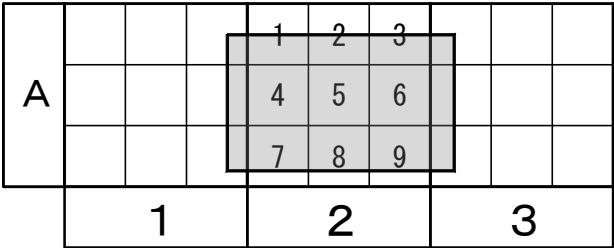
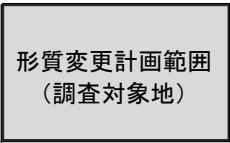
形質変更時要届出区域



起点 X=-161516.983 Y=-50920.493

凡 例

【区画番号】

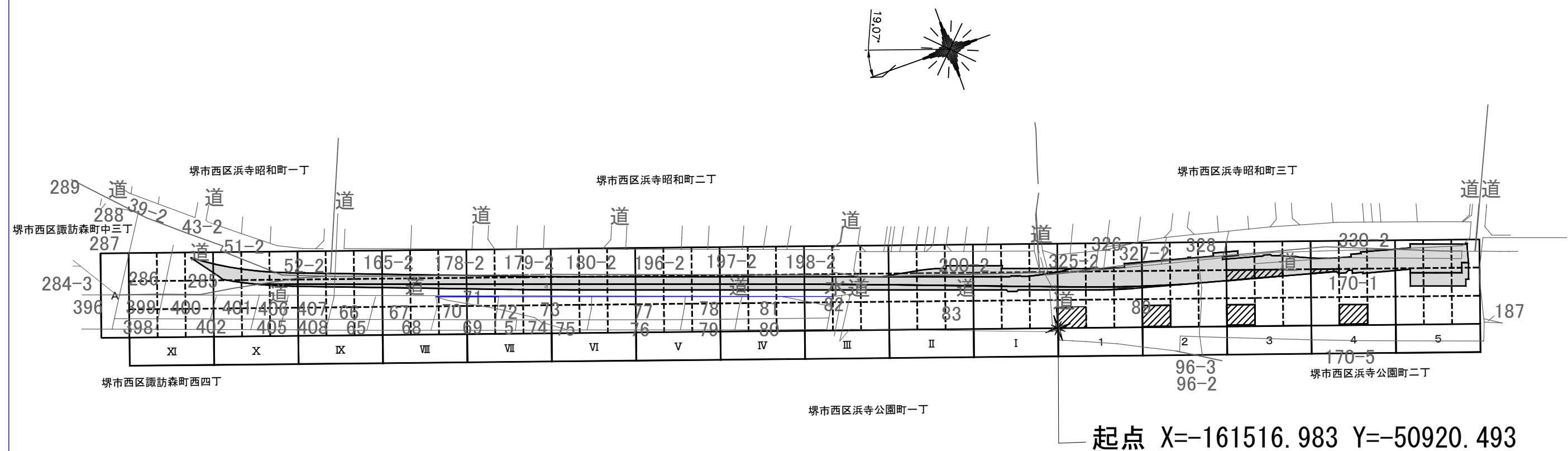


形質変更時要届出区域

単位区画の統合

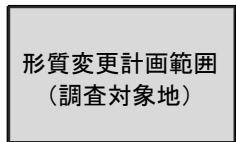
区画の回転角：右回りに19.07°

形質変更時要届出区域と公図の重ね合わせ図

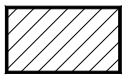


凡 例

【区画番号】



A				1	2	3			
				4	5	6			
				7	8	9			
			1		2		3		



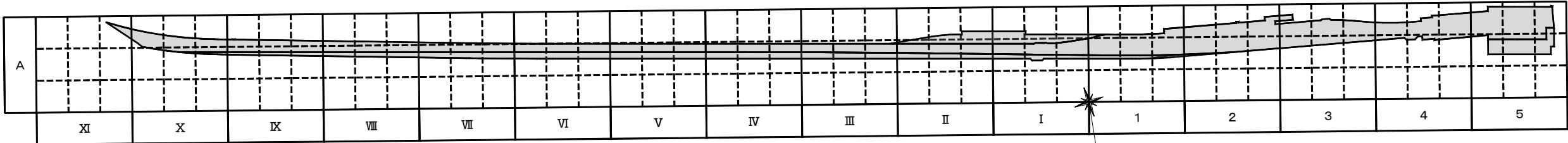
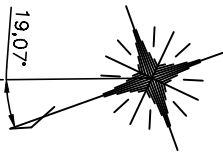
形質変更時要届出区域

単位区画の統合

区画の回転角：右回りに19.07°

SCALE (A3) : 1/1, 500

区画統合図

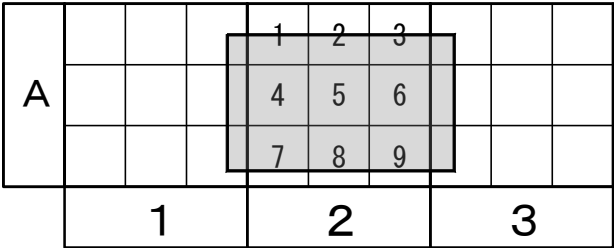


起点 X=-161516.983 Y=-50920.493

凡 例

【区画番号】

形質変更計画範囲
(調査対象地)

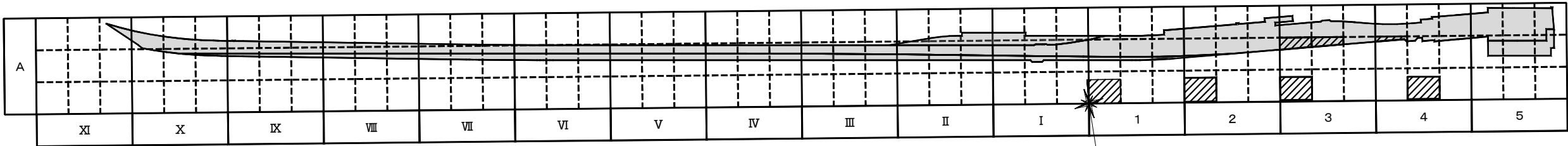
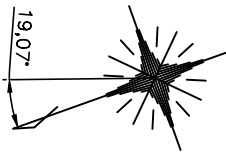


単位区画の統合

区画の回転角：右回りに19.07°

* 本調査では区画統合部分は存在しない。

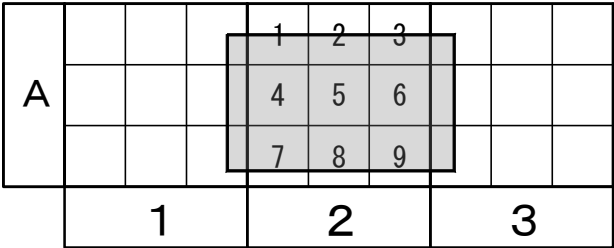
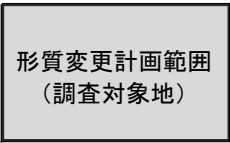
鉛及びその化合物（土壌溶出量） 基準不適合区画

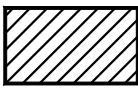


起点 X=-161516.983 Y=-50920.493

凡 例

【区画番号】

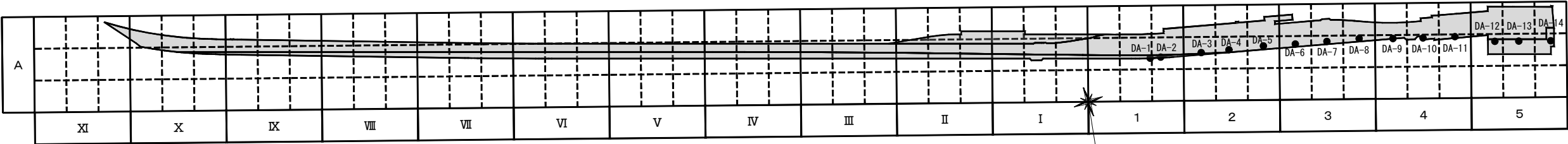
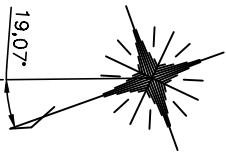


 鉛及びその化合物
土壌溶出量基準不適合区画

☞ 単位区画の統合

区画の回転角：右回りに19.07°

試料採取地点図

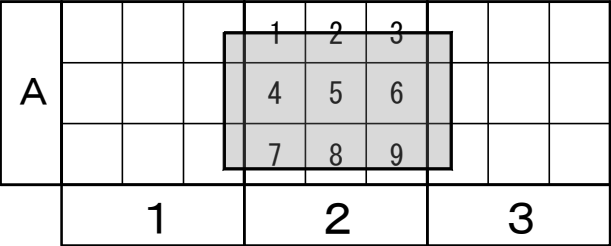


起点 X=-161516.983 Y=-50920.493

凡 例

【区画番号】

形質変更計画範囲
(調査対象地)



単位区画の統合

区画の回転角：右回りに19.07°

【土壌汚染状況調査地点】

● 土壌試料採取地点
(全部対象区画：14試料)

土壤汚染状況調査基準不適合一覧表

計量の対象	単位	計量の結果					汚染状態に関する基準	第二溶出量基準	定量下限値
		DA-1 A1-5	DA-2 A1-6	DA-3 A2-4	DA-4 A2-5	DA-5 A2-6			
鉛及びその化合物 土壤溶出量	mg/L	< 0.001	0.006	0.007	0.009	0.006	0.01以下	0.3 mg/L以下	0.001
鉛及びその化合物 土壤含有量	mg/kg	8	19	19	13	8	150以下	-	1

計量の対象	単位	計量の結果					汚染状態に関する基準	第二溶出量基準	定量下限値
		DA-6 A3-4	DA-7 A3-5	DA-8 A3-6	DA-9 A4-4	DA-10 A4-5			
鉛及びその化合物 土壤溶出量	mg/L	0.015	0.011	0.003	0.016	0.006	0.01以下	0.3 mg/L以下	0.001
鉛及びその化合物 土壤含有量	mg/kg	20	20	11	35	9	150以下	-	1

計量の対象	単位	計量の結果					汚染状態に関する基準	第二溶出量基準	定量下限値
		DA-11 A4-6	DA-12 A5-4	DA-13 A5-5	DA-14 A5-6				
鉛及びその化合物 土壤溶出量	mg/L	0.004	0.005	0.002	0.001		0.01以下	0.3 mg/L以下	0.001
鉛及びその化合物 土壤含有量	mg/kg	7	8	4	3		150以下	-	1

表 基準不適合区画一覧（人為等由来汚染調査）

No.	基準不適合 区画	面積 (㎡)	汚染が生じた部分 (地上端から m)	土壌汚染の状態の評価
1	DA-6 A3-4	34.0	現表層 (0.40-0.90)	土壌溶出量基準不適合(鉛)
2	DA-7 A3-5	26.7	現表層 (0.40-0.90)	土壌溶出量基準不適合(鉛)
3	DA-9 A4-4	12.3	現表層 (0.40-0.90)	土壌溶出量基準不適合(鉛)
合 計	3 単位 区画	73.0	現表層 3	鉛溶出 3

＜参考資料＞

過去の区域指定台帳

様式第二十三(第五十八条第五項関係)

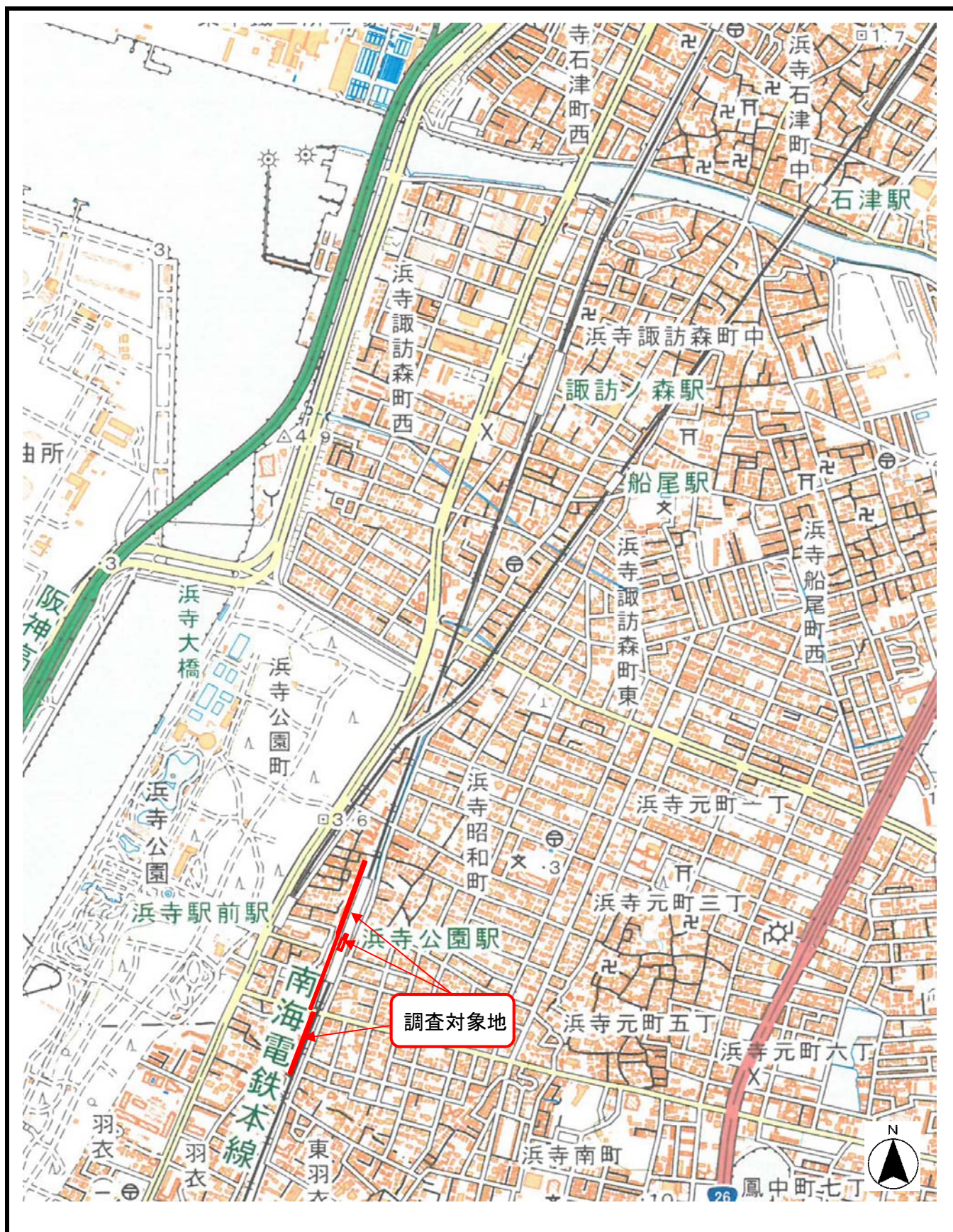
形質変更時要届出区域台帳

堺市

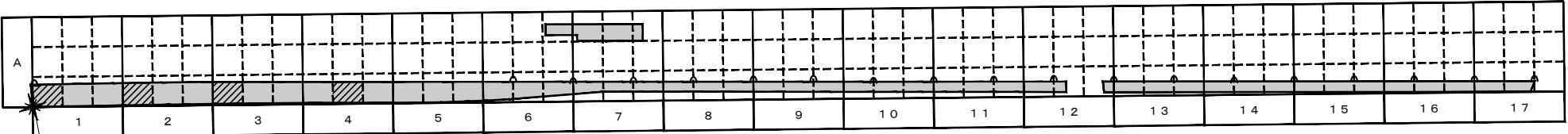
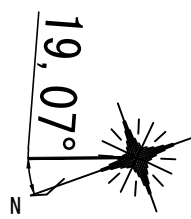
整理番号	4-10	指定年月日・指定番号	令和4年12月23日 法指－75	所在地	西区浜寺公園町一丁89番及び二丁170番1の各々の一部	
調製・訂正年月日	令和4年12月23日調製					
形質変更時要届出区域の概況	鉄道敷地				面積	292.7㎡
法第14条第3項の規定に基づき指定された形質変更時要届出区域にあっては、その旨						
最大形質変更深さより1メートルを超える深さの位置について試料採取等の対象としなかった土壌汚染状況調査の結果により指定された形質変更時要届出区域にあっては、その旨、当該試料採取等の対象としなかった深さの位置及び特定有害物質の種類						
土壌汚染のおそれの把握等、試料採取等を行う区画の選定等又は試料採取等を省略した土壌汚染状況調査の結果により指定された形質変更時要届出区域にあっては、その旨及び当該省略の理由						
汚染の除去等の措置が講じられた形質変更時要届出区域にあっては、その旨及び当該汚染の除去等の措置						
第58条第5項第10号から第13号までに該当する区域にあっては、その旨						
形質変更時要届出区域内の土壌の汚染状態	報告受理年月日	指定に係る特定有害物質の種類		適合しない基準項目		指定調査機関の名称
	令和4年11月9日	鉛及びその化合物		含有量基準・溶出量基準・第二溶出量基準		中央復建コンサルタンツ株式会社
				含有量基準・溶出量基準・第二溶出量基準		
				含有量基準・溶出量基準・第二溶出量基準		
				含有量基準・溶出量基準・第二溶出量基準		
				含有量基準・溶出量基準・第二溶出量基準		
土地の形質の変更の実施状況	届出(着手)時期	完了時期	土地の形質の変更の種類	実施者	土壌搬出	汚染土壌の処理方法
					有・無	
					有・無	
					有・無	

備考1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
2 「形質変更時要届出区域内の土壌の汚染状態」については、土壌その他の試料の採取を行った日、当該試料の測定の結果等を記載した書類を添付すること。

調査対象地周辺位置図

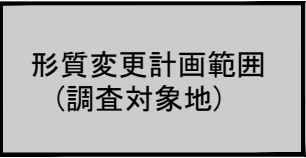


形質変更時要届出区域

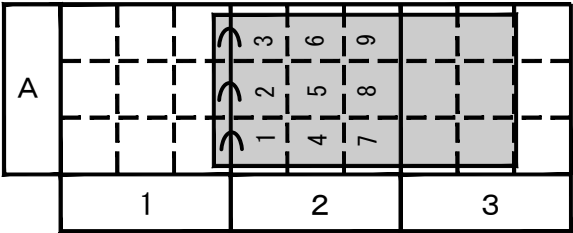


起点 X=-161516.983 Y=-50920.493

凡 例



【区画番号】



∩ 単位区画の統合

区画の回転角：右回りに19.07°



形質変更時要届出区域

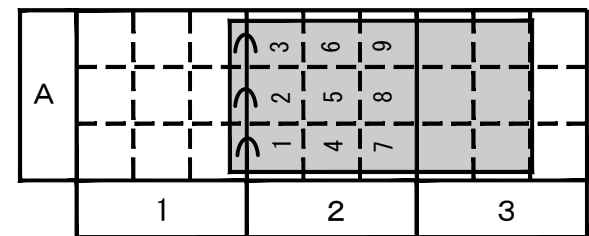
SCALE (A3) : 1/2,000

形質変更時要届出区域と公図の重ね合わせ図

凡 例

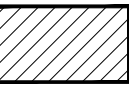
形質変更計画範囲
(調査対象地)

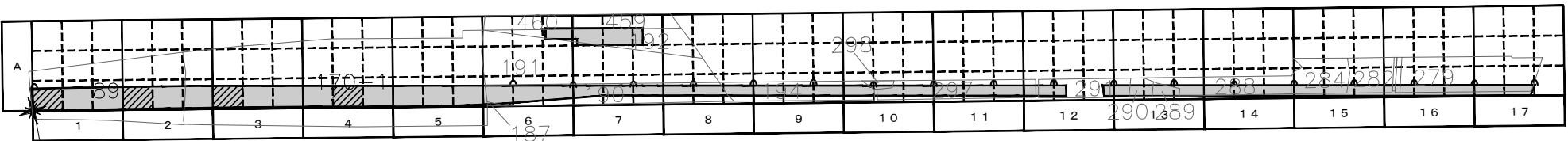
【区画番号】



∩ 単位区画の統合

区画の回転角：右回りに19.07°

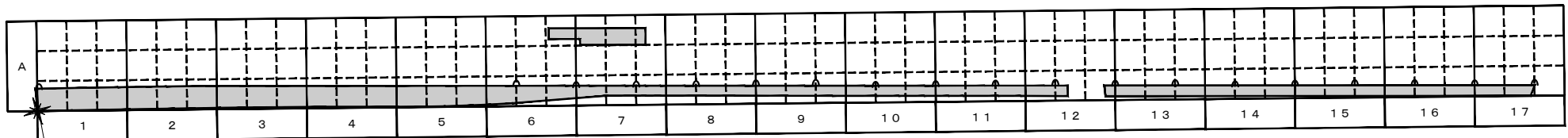
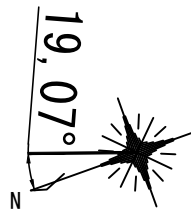
 形質変更時要届出区域



起点 X=-161516.983 Y=-50920.493

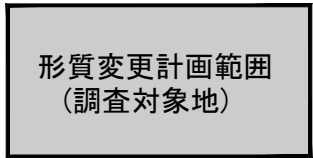
SCALE (A3) : 1/2,000

区画統合図

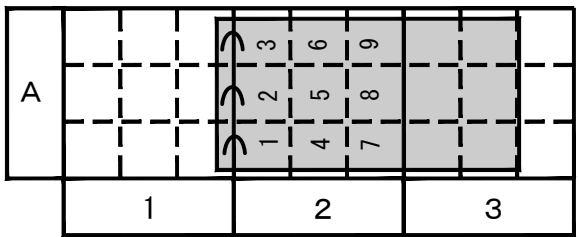


起点 X=-161516.983 Y=-50920.493

凡 例



【区画番号】

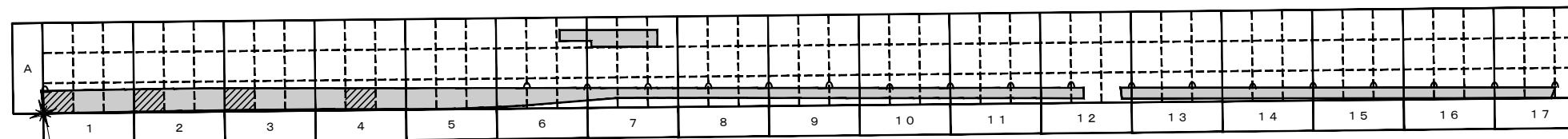
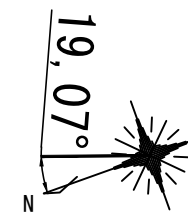


∩ 単位区画の統合

区画の回転角：右回りに19.07°

SCALE (A3) : 1/2,000

鉛及びその化合物(土壌溶出量) 基準不適合区画

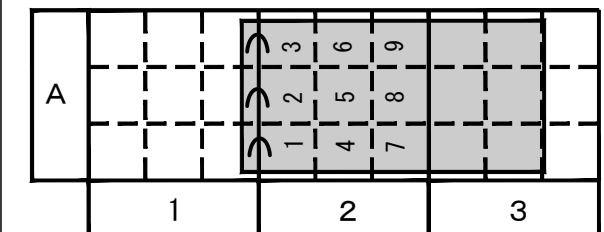


—起点 $X=-161516.983$ $Y=-50920.493$

凡 例

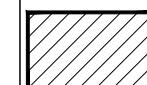
形質変更計画範囲
(調査対象地)

【区画番号】



ハ 単位区画の統合

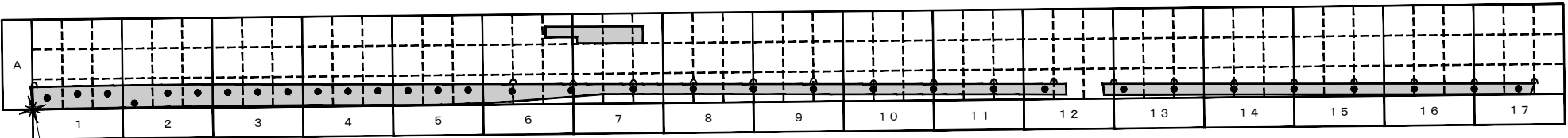
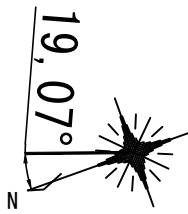
区画の回転角：右回りに19.07°



鉛及びその化合物
土壌溶出量基準不適合区画

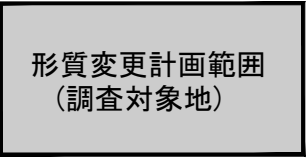
SCALE (A3) : 1/2, 000

試料採取地点図

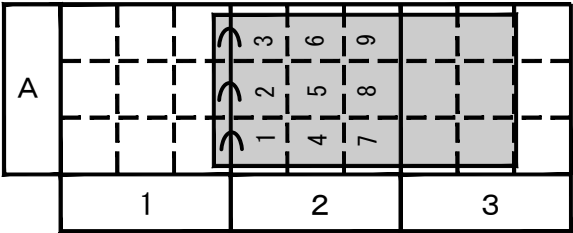


起点 X=-161516.983 Y=-50920.493

凡 例



【区画番号】



∪ 単位区画の統合

区画の回転角：右回りに19.07°

【土壌汚染状況調査地点】

- 土壌試料採取地点
(地表面：全部対象区画)
33地点採取 33検体

SCALE (A3) : 1/2,000

土壤汚染状況調査基準不適合一覧表

計量の対象	単位	計量の結果					汚染状態に関する基準	第二溶出量基準	定量下限値
		A1-1	A1-4	A1-7	A2-1	A2-4			
鉛及びその化合物 土壤溶出量	mg/L	0.018	0.007	0.004	0.011	0.002	0.01以下	0.3 mg/L以下	0.001
鉛及びその化合物 土壤含有量	mg/kg	18	15	5	37	3	150以下	-	1

計量の対象	単位	計量の結果					汚染状態に関する基準	第二溶出量基準	定量下限値
		A2-7	A3-1	A3-4	A3-7	A4-1			
鉛及びその化合物 土壤溶出量	mg/L	0.002	0.021	0.002	0.002	0.005	0.01以下	0.3 mg/L以下	0.001
鉛及びその化合物 土壤含有量	mg/kg	2	3	3	3	4	150以下	-	1

計量の対象	単位	計量の結果					汚染状態に関する基準	第二溶出量基準	定量下限値
		A4-4	A4-7	A5-1	A5-4	A5-7			
鉛及びその化合物 土壤溶出量	mg/L	0.016	0.008	0.003	0.004	0.006	0.01以下	0.3 mg/L以下	0.001
鉛及びその化合物 土壤含有量	mg/kg	9	11	3	7	4	150以下	-	1

計量の対象	単位	計量の結果					汚染状態に関する基準	第二溶出量基準	定量下限値
		A6-1, A6-4	A6-7, A7-1	A7-4, A7-7	A8-1, A8-4	A8-7, A9-1			
鉛及びその化合物 土壤溶出量	mg/L	0.003	0.004	0.002	< 0.001	0.002	0.01以下	0.3 mg/L以下	0.001
鉛及びその化合物 土壤含有量	mg/kg	3	5	3	4	2	150以下	-	1

計量の対象	単位	計量の結果					汚染状態に関する基準	第二溶出量基準	定量下限値
		A9-4, A9-7	A10-1, A10-4	A10-7, A11-1	A11-4, A11-7	A12-1, A12-4			
鉛及びその化合物 土壤溶出量	mg/L	0.002	< 0.001	0.002	0.003	0.002	0.01以下	0.3 mg/L以下	0.001
鉛及びその化合物 土壤含有量	mg/kg	2	1	2	9	1	150以下	-	1

計量の対象	単位	計量の結果					汚染状態に関する基準	第二溶出量基準	定量下限値
		A12-7, A13-1	A13-4, A13-7	A14-1, A14-4	A14-7, A15-1	A15-4, A15-7			
鉛及びその化合物 土壤溶出量	mg/L	0.001	0.002	0.003	0.003	0.001	0.01以下	0.3 mg/L以下	0.001
鉛及びその化合物 土壤含有量	mg/kg	2	6	4	3	2	150以下	-	1

計量の対象	単位	計量の結果					汚染状態に関する基準	第二溶出量基準	定量下限値
		A16-1, A16-4	A16-7, A17-1	A17-4, A17-7					
鉛及びその化合物 土壤溶出量	mg/L	0.004	0.002	0.002			0.01以下	0.3 mg/L以下	0.001
鉛及びその化合物 土壤含有量	mg/kg	3	3	4			150以下	-	1

表 基準不適合区画一覧（人為等由来汚染調査）

No.	基準不適合区画	面積 (㎡)	汚染が生じた部分 (地上端から m)	土壤汚染の状態の評価
1	A1-1	76.3	現表層 (0.25-0.75)	土壤溶出量基準不適合 (鉛)
2	A2-1	74.6	現表層 (0.15-0.65)	土壤溶出量基準不適合 (鉛)
3	A3-1	72.0	現表層 (0.00-0.50)	土壤溶出量基準不適合 (鉛)
4	A4-4	69.8	現表層 (0.00-0.50)	土壤溶出量基準不適合 (鉛)
合計	4 単位 区画	292.7	現表層 4	鉛溶出 4